

公益財団法人下中記念財団

〒162-0843 東京都新宿区市谷田町 2-7 伊東ハイム 301

tel. 03-5261-5688

fax. 03-3266-0352

URL: <http://www.shimonaka.or.jp/> E-mail: info@shimonaka.or.jp

平成29年2月21日

各 位

公益財団法人 下中記念財団
理 事 長 藤 井 卓 也

審査結果についてのご報告

『第55回 下中科学研究助成金』

『第2回 表彰事業』

拝啓

当財団の事業につきましては、平素よりご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。
先般来、募集の周知方に関し、各位にご協力をお願い致してまいりました

①平成28年度・第55回下中科学研究助成金について

審査が終了し、別紙の通り下中科学研究助成金取得者30名に対し、総額900万円の助成金が贈られることに決定いたしました。

②第2回表彰事業について

下中科学研究助成金取得者で「下中記念財団年報」への研究論文執筆者を対象に、その後の研究の成果を問うものとして5年毎に実施にするものであります。今般、審査が終了し、別紙の通り最優秀賞1名に100万円、優秀賞2名に各50万円、総額200万円が贈られることに決定いたしました。

併せて、ここにご報告申し上げます。

すでにご承知の通り、(公財)下中記念財団は昭和37年に創設(平成24年4月1日より公益財団法人へ移行)されて以来、全国小・中・高校等の先生方の真摯な研究の発展の一助となるべく下中科学研究助成金事業を行っております。助成金取得者は今回までの55回にわたり、計1,850人の方々に助成してまいりました。この助成金を基に、多くの先生方が更に研究を重ね、実績を上げております。

さらに、表彰事業、百科事典情報基盤形成助成金、上野眞資記念「日本を知ろう」を加え、公益事業の拡充に努めてまいります。

つきましては、各位におかれましては今回の結果の周知及び広報にご協力を賜り、取得者の皆様への励みとしていただければ幸甚に存じます。

今後も当財団の助成事業にご支援、ご協力賜りますようよろしくお願い申し上げます。

敬 具

第55回(平成28年度)下中科学研究助成金取得者

氏名	研究課題	所属名(所在地)
杉山 剛英	蒸気圧を実感する実験群の開発と普及	立命館慶祥中学校高等学校 北海道江別市西野幌640-1
遠藤 金吾	突然変異抑制効果を持つ物質の探索	秋田県立秋田高等学校 秋田県秋田市手形字中台1
庄司 洋一	豪雪地域に適した滑雪の促進機能を有する太陽電池モジュールの研究	山形県立村山産業高等学校 山形県村山市楯岡北町1-3-1
坂江 隆志	皆既日食における分光観測から求まるコロナの温度構造と太陽風速度についての研究	埼玉県立浦和西高等学校 埼玉県さいたま市浦和区木崎3-1-1
高松 美紀	国際バカロレアの手法による生徒の主体的な思考力の効果的な育成に関する実証的研究	東京都立国際高等学校 東京都目黒区駒場2-19-59
木浪 信之	赤目砂鉄を材料とする古代製鉄技術の研究	神奈川県立鎌倉高等学校 神奈川県鎌倉市七里ガ浜2-21-1
木村 和史	新潟県内における食用ギクの嗜好に関する研究	新潟県立長岡農業高等学校 新潟県長岡市曲新町3-13-1
岩崎 利勝	理科が身近で、日常生活に役立つと考えることで、生徒が意欲的に取り組む理科授業の工夫 ー生物・地学領域での実践を通してー	高岡市立志貴野中学校 富山県高岡市広小路7-1
渡會 兼也	電気回路の基礎概念調査とILDs教材の開発	金沢大学人間社会学域学校教育学類附属高等学校 石川県金沢市平和町1-1-15
渡辺 陽子	書芸術における古代文字を用いた表現活動の探究 ー個からコラボレーションへの展開ー	福井県立嶺北特別支援学校 福井県坂井市丸岡町熊堂3-36
田中 智之	地域に伝わる祭礼や伝承を中核とした『まつり科』のカリキュラムの開発	飯田市立和田小学校 長野県飯田市南信濃和田1165
田畑 孝宏	長野県における県の天然記念物・絶滅危惧種ブッポウソウの生息・繁殖状況の把握と巣箱架設による保護 ー子どもたちや地域の方々と取り組む巣箱かけによるブッポウソウの保護活動をとおしてー	飯田市立竜東中学校 長野県飯田市龍江9205
安藤 忠展	タブレット端末用数学教材の開発とアクティブ・ラーニングによる協同学習の在り方	白川町立白川中学校 岐阜県加茂郡白川町河岐1830
佐賀 達矢	シダクロスズメバチの女王の多回交尾における進化メカニズムの解明	岐阜県立大垣桜高等学校 岐阜県大垣市墨俣町上宿465-1
菊 雅美	岐阜高専3 DMAP制作を通じた最新の測量技術を習得するための教材の開発	岐阜工業高等専門学校 岐阜県本巣市上真桑2236-2

氏名	研究課題	所属名(所在地)
藤井 数馬	英語の絵本を多読指導で活用するためのリーダビリティ調査	沼津工業高等専門学校 静岡県沼津市大岡3600
榊原 範久	社会科における学習状況を可視化する思考ツールの開発とその効果に関する実践的研究	知多市立旭南中学校 愛知県知多市金沢字中向山132
太田 聡	郷土「滋賀」に関する標本を活用した、新たな探究的理科教材・教具の開発	滋賀大学教育学部附属中学校 滋賀県大津市昭和町10-3
山川 拓	小学校外国語科における「情報活用能力」育成を意識した教材の開発と評価方法の研究 —やり取り活動(interaction)及び発表活動(production)を中心に—	京都教育大学附属桃山小学校 京都市伏見区桃山筒井伊賀東町46
根岩 直希	高等学校における鳥類の発生過程を観察するための酢卵の教材化	大阪府立桜塚高等学校 大阪府豊中市中桜塚4-1-1
瀧本 家康	六甲山地縁辺における冷気流のにじみ出し現象の実態調査	神戸大学附属中等教育学校 兵庫県神戸市東灘区住吉山手5-11-1
早川 純平	“カーボンナノチューブ墨”の研究	奈良県立桜井高等学校 奈良県桜井市桜井95
加賀 理夫	宍道湖へドロ電池 電圧回復の原因の究明	島根県立松江南高等学校 島根県松江市八雲台1-1-1
中倉 智美	視点をもつことの大切さを認識し、自然観察を通して主体的な探求を行う生徒の育成	岡山大学教育学部附属中学校 岡山県岡山市中区東山2-13-80
田中 福人	アクアポリン遺伝子から探るデンジソウの水上葉形成メカニズム	ノートルダム清心学園清心女子高等学校 岡山県倉敷市二子1200
前澤 孝信	プラナリアとイモリの再生能力に着目した創造的な生物学実験の開発	津山工業高等専門学校 岡山県津山市潤沼624-1
古本 宏	イメージしにくい物理現象を具体的に体験できる装置の開発と利用方法の提示	山口県立防府商工高等学校 山口県防府市中央町3-1
松本 浩司	企業、大学、高校の連携による文化伝承経路の解明 —人類最古の調味料・お酢づくりの伝承を科学的に探究する—	愛媛大学附属高等学校 愛媛県松山市樽味3-2-40
深山 智美	合理的配慮の制度導入後の保護者の意識についての調査研究 —保護者が合理的配慮を求める背景—	佐世保市立大久保小学校 長崎県佐世保市東大久保町9-10
上原 玲子	児童の心的エネルギーを向上させ学校教育の基礎を担う動物介在教育の確立 —命を学ぶ総合的な学習の時間を通して—	宜野湾市立普天間小学校 沖縄県宜野湾市普天間1-10-1

第2回表彰事業入選者

【最優秀賞】 賞金 1,000,000 円

箱崎 陽一 (63歳) 前・北海道札幌南高等学校

<論文タイトル>

『“北海道札幌南高等学校の学校林にはばたけ国蝶オオムラサキ”をスローガンに

ーオオムラサキの保護活動を中心に8年間実践した環境教育の総括ー』

【優秀賞】 賞金 500,000 円

友利 義明 (48歳) 沖縄県名護市立東江小学校

<論文タイトル>

『自然環境の影響を受ける砂浜海岸とそこに生息する埋在性二枚貝の季節変動について

ーイソハマグリとリュウキュウナミノコガイの分布調査を通してー』

【優秀賞】 賞金 500,000 円

平松 良夫 (59歳) 岡山県総社市立総社東中学校

<論文タイトル>

『学習環境としての天体3次元自作モデルの開発と活用』

「下中科学研究助成金」・「表彰事業」審査委員会

委員長	金子 明石	(元常磐大学国際学部教授)
委員	青木 清	(上智大学名誉教授・人間総合科学大学名誉教授)
同	中尾 征三	(公益社団法人東京地学協会前事務局長)
同	清原 洋一	(文部科学省初等中等教育局主任視学官)